

別紙 蘭越町立学校の教職員に係る超過在校等時間の公表（令和5年度後期）

1 公表に向けた考え方

蘭越町教育委員会では、「学校における働き方改革蘭越町アクション・プラン（第2期）」において、教職員の在校等時間から所定の勤務時間を減じた「時間外在校等時間」を1か月45時間以内、1年間で360時間以内とする目標を掲げています。

町立学校において、令和2年度に導入した出退勤管理システムにより把握した教育職員の超過在校等時間を定期的に公表し、働き方改革に関する取り組み状況を確認することにより、長時間勤務の縮減に向けた実効性を確保します。

2 町立学校教育職員の超過在校等時間の状況（教職員数 小学校30名※、中学校17名）

区分	学校種別	超過在校等時間別人数			全職員平均
		45時間以下	45時間超	80時間超	
令和5年 10月	小学校(2校)	15人(51.7%) 21人(72.4%)	13人(44.8%) 8人(27.6%)	1人(3.5%) 0人(0%)	43時間20分 35時間24分
	中学校(1校)	12人(70.6%) 13人(86.7%)	5人(29.4%) 2人(13.3%)	0人(0%) 0人(0%)	37時間08分 32時間39分
令和5年 11月	小学校(2校)	22人(75.9%) 22人(75.9%)	7人(24.1%) 7人(24.1%)	0人(0%) 0人(0%)	34時間43分 32時間27分
	中学校(1校)	15人(88.2%) 14人(93.3%)	2人(11.8%) 1人(6.7%)	0人(0%) 0人(0%)	30時間05分 23時間1分
令和5年 12月	小学校(2校)	26人(89.7%) 22人(78.6%)	3人(10.3%) 6人(21.4%)	0人(0%) 0人(0%)	30時間11分 33時間6分
	中学校(1校)	14人(82.4%) 13人(86.7%)	3人(17.6%) 2人(13.3%)	0人(0%) 0人(0%)	26時間08分 32時間19分
令和6年 1月	小学校(2校)	29人(96.7%) 29人(100.0%)	1人(3.3%) 0人(0%)	0人(0%) 0人(0%)	20時間14分 19時間3分
	中学校(1校)	15人(88.2%) 15人(100.0%)	2人(11.8%) 0人(0%)	0人(0%) 0人(0%)	25時間38分 17時間44分
令和6年 2月	小学校(2校)	25人(83.3%) 23人(79.3%)	5人(16.7%) 6人(20.7%)	0人(0%) 0人(0%)	31時間34分 37時間17分
	中学校(1校)	12人(70.6%) 12人(80.0%)	5人(29.4%) 3人(20.0%)	0人(0%) 0人(0%)	29時間57分 34時間12分
令和6年 3月	小学校(2校)	25人(83.3%) 20人(71.4%)	5人(16.7%) 8人(28.6%)	0人(0%) 0人(0%)	34時間18分 40時間14分
	中学校(1校)	13人(76.5%) 12人(80.0%)	4人(23.5%) 2人(13.3%)	0人(0%) 1人(6.7%)	35時間05分 34時間07分

※ 下段は、前年同月の数値

<補足事項>

※小学校 10 月から 12 月は、29 名

※教育職員とは、校長、教頭、教諭、養護教諭、栄養教諭等をいいます。

※在校等時間とは、教育職員が在校している時間を基本とし、校外で活動する時間を加え、自己研鑽その他業務外の時間及び休憩時間を除いた時間をいいます。

3 令和5年度後期における超過在校等時間の考察について

昆布小学校で教員が 10 月から休職したこともあり、補充の職員が入る 1 月まで超過在校等時間が増加している。

蘭越中学校では、部活動指導員の配置により教員の負担軽減が図られているが、コロナによる活動制限がなくなり、部活動の活動が増加したこともあり、前年よりも超過在校等時間が増加している。

また、特定の職員が大きく超過している状況が続いていることから、引き続き意識改革や業務の平準化に向けた対策が必要になっています。